

陸奥湾の海と山をつなぐ 植樹祭 and 講演会

開催日 平成24年7月15日(日)

第2回 植樹祭 10時から

陸奥湾のホタテを高温障害から守るため、みんなで広葉樹を植えましょう。

参加費
無料

植樹場所 夏泊半島の社会貢献の森(青森県平内町)

集合場所 浅虫水族館 駐車場 9時までにお集まり下さい
植樹地へはシャトルバスで移動します(自家用車での乗り入れはできません)

申込方法 電話・FAX・メールにて実行委員会事務局へご連絡下さい
(名前、住所、連絡先、生年月日等お知らせ下さい)

講演会 13時30分から

広葉樹の森について、森づくりの専門家のお話をききましょう。

開催場所 ほたて広場
青森県東津軽郡平内町大字土屋字鍵懸56 TEL 017-752-3220

テーマ 「ホタテと共生するいのちの森づくり 陸奥湾から世界へ」
横浜国立大学教授 宮脇 昭 氏



主催 陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会
事務局：青森市浜館字科86-1 TEL/FAX 017-743-8314 メール preserve@shirakami.gr.jp

共催 毎日新聞社 平内町漁業協同組合 NPO法人白神山地を守る会
NPO法人白神自然学校一ツ森校

後援 環境省東北事務所 林野庁 青森市 平内町 青森森林管理署
浅虫温泉旅館組合 ATV RAB NHK青森放送局 ABA
東奥日報社 河北新報社 日専連ホールディングス(順不同)

実行委員 伊奈かっぺい 鎌田雨溪 竹内忠一 黒澤明美
塩谷未知 奥村潮 永井雄人(順不同)



ホタテ漁師のかっちゃん丼

限定100食

参加者には、昼食会場において
ワンコイン(500円)で販売します。



スケジュール

- 9:00 浅虫水族館 駐車場集合(受付開始 8:30~)
シャトルバスで植樹地入口へ移動
- 10:00 植樹祭セレモニー
挨拶・植樹説明等
- 10:45 植樹地へ移動(徒歩で約15分)
植樹に必要な苗木・道具を持って移動
- 11:00 植樹作業開始(終了次第、植樹地入口へ移動)
- 12:00 植樹祭終了 昼食会の会場(ほたて広場)へ移動
ワンコイン(500円)で「ホタテ漁師のかっちゃん丼」が食べられます。
- 13:30 講演会開演(受付開始 13:00~)
テーマ「ホタテと共生する いのちの森づくり - 陸奥湾から世界へ」
横浜国立大学名誉教授 宮脇 昭氏
- 14:30 講演会 終演

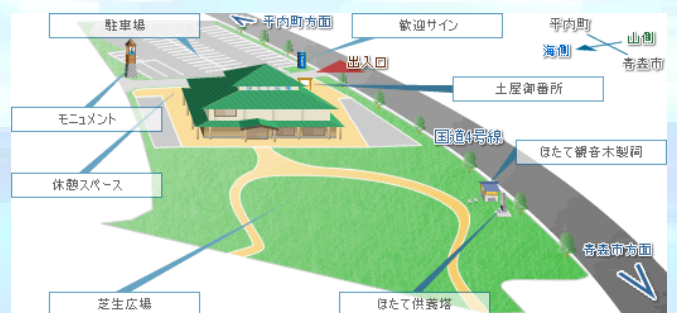


【植樹場所】
夏泊半島の国有林

【昼食会・講演会場】
ほたて広場

ほたて広場について

- ・昼食会 会場 建物周辺(休憩スペース)
- ・講演会 会場 芝生広場



シンポジウム 基調講演者 宮脇 昭氏 について

[略歴]1928 岡山県生まれ。1952 広島文理科大学生物学科卒業。1961 広島文理科大学より理学博士号。1973~93 横浜国立大学環境科学研究センター教授。1993.4~横浜国立大学名誉教授。1993.10~2007.3 (財)国際生態学センター研究所長。2007.4~(財)地球環境戦略研究機関 国際生態学センター長。受賞多数。

主な受賞：2000 勲二等瑞宝章/2006 第15回地球環境国際賞「ブループラネット賞」

主な編著書：「木を植えよ！」新潮選書・「森が泣いている」「森は生命の源」ゆまに書房・「地球環境へのまなざし - あなたとあなたの愛する人のために」日本放送出版協会・「44万本の木を植えた男が残す言葉」河出書房新社・「日本の植生」(編著)第2版・学研教育出版 etc.

社会貢献活動の取り組みにお役立て下さい ~ 寄付金箱のご案内 ~

私たちは、陸奥湾のホタテを高温障害から守る為、寄付金を集める活動をしています。内容としては、「寄付金箱を購入 趣旨を説明した上で設置 寄付金が集まったら実行委員会へ振り込む」というものです。集められた寄付金は、陸奥湾のホタテを高温障害から守る為の活動に使わせていただきます。貴社・貴団体の社会貢献活動として、ご協力をお願いいたします。

この寄付金箱は、間伐材を利用して作られており、1箱3,000円です。寄付金箱には、貴社・貴団体名を印刷してお渡しいたします。

お申込み・お問い合わせは、「陸奥湾の高温障害からホタテを守る実行委員会」事務局までお願いします。



このチラシは、積水ハウス株式会社の助成を受けて作成しました。